

## 病院間の連携協議状況

病院名	半田市立半田病院	常滑市民病院
有識者会議 報告書の 記載内容	○圏域中央部における救急医療の確保を図るため、常滑市民病院は、適正病床数への移行を図りつつ、一般救急医療体制の確保のため、当面、半田市立半田病院との医療機能連携を進める必要がある。	
協議会設置 名称	有 半田市・常滑市医療連携等協議会	
構成員	半田市長、常滑市長、半田市立半田病院長、常滑市民病院長、半田市立半田病院副院長、常滑市民病院副院長、半田市立半田病院看護局長、常滑市民病院看護部長、常滑市参事、半田市企画部長、※愛知県半田保健所長、※愛知県知多保健所長（※は平成23年7月4日協定書一部改正による。）	
協議状況	<p><b>1. 医療連携等協議会</b> <b>第2回半田市・常滑市医療連携等協議会</b> ○開催日：平成23年7月4日(月) ○出席者：上記の構成員 ○内 容： ・半田市・常滑市医療連携等協議会設置に関する協定書の一部改正について ・愛知県地域医療再生計画についての説明 ・市立半田病院及び常滑市民病院の医療連携等の方針について ①半田市・常滑市医療連携等協議会作業部会報告 ②具体的連携方策等について説明 ・平成22年度決算見込、職員数の状況について説明</p> <p><b>2. 作業部会</b> <b>第4回半田市・常滑市医療連携等協議会作業部会</b> ○開催日：平成23年5月20日(金) ○出席者：半田市＝病院事務局長、管理課長、管理課担当、地域医療連携室室長 常滑市＝病院事務局長、管理課長、地域連携室医療相談室副室長 オブザーバー＝半田保健所次長及び主査、知多保健所課長補佐 ○内 容：①医療連携(具体的な紹介、逆紹介)の方法について ②医師・看護師の確保及び育成について ③経営効率化のための方策について ④将来にわたる地域医療の安全確保のための情報交換</p>	

病院名	東海市民病院	知多市民病院								
有識者会議 報告書の 記載内容	○圏域北部における救急医療の確保を図るため、東海市民病院と知多市民病院の統合を視野に入れた医療機能連携の検討を積極的に進めるべきである。									
新病院建設 に向けての 取組み	<p>西知多医療厚生組合として、平成22年4月に東海市民病院と知多市民病院を経営統合し、平成23年3月に新病院建設 基本構想・基本計画を策定。現在、平成27年度早期の新病院開院を目指している。</p> <p><b>1 整備スケジュール(予定)</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">平成22年度</td> <td style="width: 50%;">基本構想・基本計画</td> </tr> <tr> <td>平成23年度～平成24年度</td> <td>基本設計、実施設計</td> </tr> <tr> <td>平成25年度～平成26年度</td> <td>建築工事</td> </tr> <tr> <td>平成27年度早期</td> <td>開院</td> </tr> </table> <p><b>2 病院建設予定地(平成22年12月1日公表)</b> 知多市緑町地内(知多市宮海浜プール及び知多市ふれあい広場)大田朝倉線沿い</p> <p><b>3 懇話会の実施状況</b> (1) 医療懇話会(3回開催) (2) 地域懇話会(5回開催)</p>		平成22年度	基本構想・基本計画	平成23年度～平成24年度	基本設計、実施設計	平成25年度～平成26年度	建築工事	平成27年度早期	開院
平成22年度	基本構想・基本計画									
平成23年度～平成24年度	基本設計、実施設計									
平成25年度～平成26年度	建築工事									
平成27年度早期	開院									
医療体制再 編等の取組 み	○「両病院の医療体制を見直すことによって、救急医療などの機能向上を図る。」 平成23年4月から、第2次救急医療体制の充実が図られるよう、両病院の救急委員会代表者等の実務者による、打合せを行い、具体的な検討を開始した。 その他には、人事交流の一環として、東海市民病院から知多市民病院に看護師2名を、また、知多市民病院から東海市民病院に助産師3名をそれぞれ派遣しており、今後は、交流を順次拡大していく予定。									